

第3回 「一歩踏出す」航空宇宙産業セミナー

航空機サプライヤーが新たな技術とパートナーに出会う機会

C-ASTECと名古屋商工会議所では、航空機関連会員に向けた新事業参入と効率化に向けた技術講演会の第3回を開催いたします。

トランプ政権とBoeing社の再出発を抱えるアメリカの影響を踏まえた今年の航空産業の展望から、国が主導するDXネットワークと、躍進するテラ・ラボの無人機活用ビジネスの最新状況までをお伝えします。

開催要項

主催：C-ASTEC（（一社）中部航空宇宙産業センター）・名古屋商工会議所

日時：2025年3月19日（水） 14:00～17:00（会場受付は13時半より）

場所：名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所5階 会議室D

聴講者：C-ASTECおよび名古屋商工会議所会員

※非会員の方も申し込み可能ですが、定員の都合により後ほどお断りする可能性があります。

定員：65名 費用：無料

申込み：右の二次元コードからアクセスし、申込フォームへの記入をお願いします。

[<https://answer.cci.nagoya/mono/?code=2e67ffcc>]

お問い合わせ先：C-ASTEC 大海（TEL:052-221-6681）ogai14@c-astec.jp

名古屋商工会議所 樋口（TEL:052-223-6750）higuchi@nagoya-cci.or.jp

参加
無料



プログラム

ご挨拶

14:00～14:10 C-ASTEC 専務理事 青木 太久美

講演

14:10～15:00 「2025年の我が国航空機産業の実情と展望」

C-ASTEC 総務部長 平上 雄一 氏

< 休憩 >

15:10～15:50 「航空機ライフサイクルDX将来ビジョンとコンソーシアム活動」

JAXA 航空技術部門 航空機DX技術実証プロジェクトチーム
ファンクションマネージャ 竹田 智 氏、高橋 孝 氏

15:50～16:40 「長距離無人航空機（固定翼機）の防衛産業に向けたデュアルユースの取り組み」

（株）テラ・ラボ 代表取締役 松浦 孝英 氏

ネットワーキング

16:40～17:00 ネットワーキング（名刺交換、個別質疑など）

■ 講演予定 ■

タイトル	概要	組織・企業
2025年の我が国 航空機産業の 実情と展望	<p>新型コロナ禍を乗り越え、サプライチェーンの再構築に励む我が国の航空機製造業は、世界中のステークホルダーに支えられている。</p> <p>今年は第2次トランプ政権の成立とBoeing社の再興の進捗が、民需のみならず安全保障分野にも大きな影響を及ぼすため、とりわけ米国の動向から目が離せない。これらを踏まえた業界展望の一例を紹介する。</p>	C-ASTEC
航空機ライフ サイクルDX 将来ビジョンと コンソーシアム 活動	<p>JAXA航空技術部門は、デジタルトランスフォーメーション（DX）による我が国の航空産業の裾野拡大・国際競争力向上と将来の航空産業のDXを担う人材の育成を目的として、航空機ライフサイクルDXコンソーシアムを2022年6月に発足させた。</p> <p>本講演では、当コンソーシアムが策定・公開した将来ビジョンやこれまでのコンソーシアム活動に加え、データ連携に向けて構築中であるDXプラットフォームの開発状況を紹介する。</p>	JAXA
長距離無人 航空機（固定翼 機）の防衛産業 に向けたデュアル ユースの 取り組み	<p>第1回セミナーで紹介した、大学発スタートアップで研究開発を始めた「長距離無人航空機」は、その用途が安全保障分野にも広がってきている。</p> <p>この民間技術の転用に向けた取り組みの課題と方策の最新状況をお話しする。</p>	テラ・ラボ

次回以降も、C-ASTECと名古屋商工会議所が協力するセミナーを計画していきます。詳細が決まりましたら、改めてご案内差し上げます。